

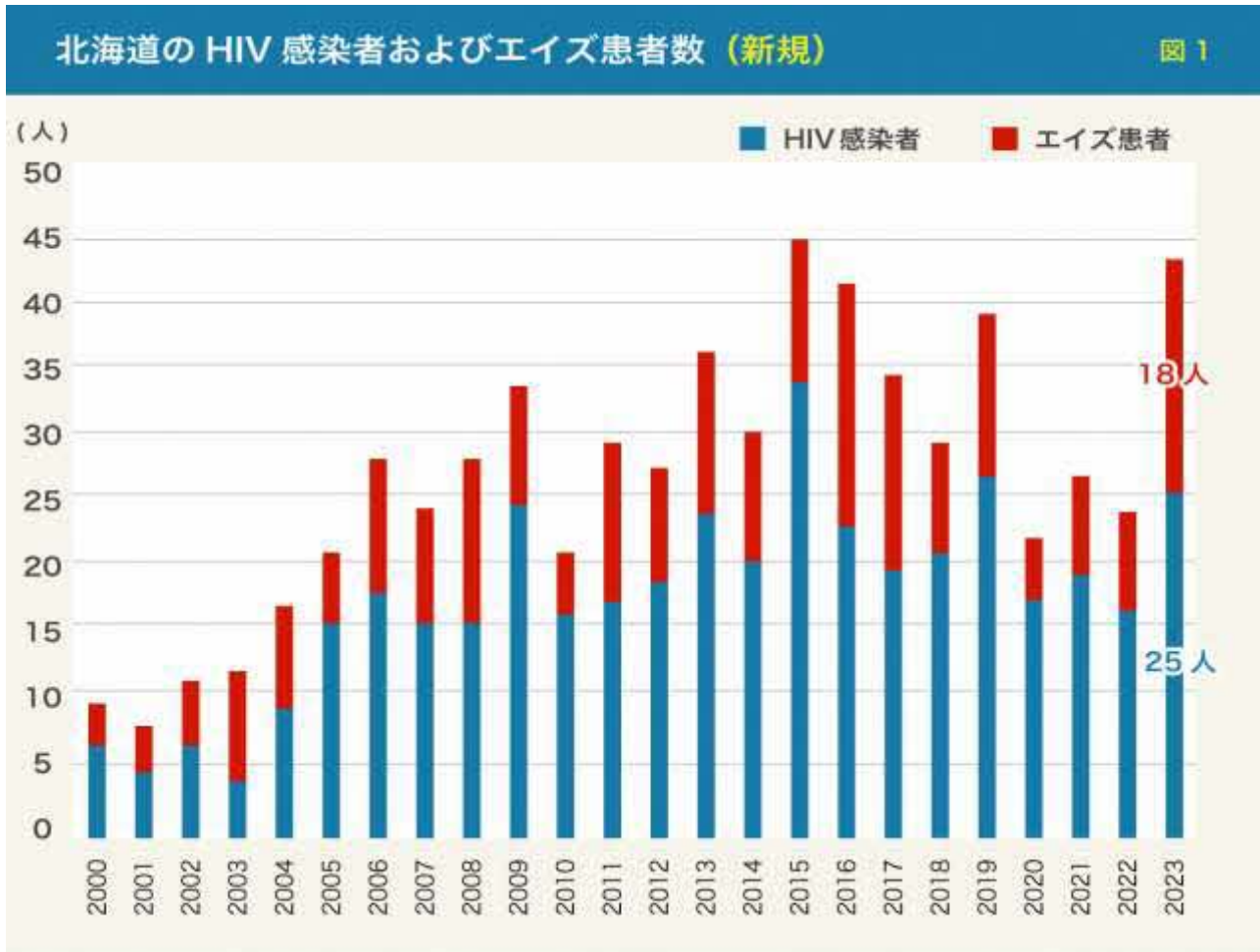
# 釧路総合振興局記者クラブ配付資料

報道発表資料の配付日時 令和6年(2024年)6月27日(木) 11:00

発表項目	釧路保健所におけるHIV(エイズ)・梅毒・肝炎検査の夜間検診について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 ( ) 時 分	発表場所	
概要	<p><b>1 HIV(エイズ)・梅毒・肝炎検査について</b></p> <p>釧路保健所では毎月2回、HIV(エイズ)検査・梅毒検査・肝炎検査を実施しています。</p> <p>6～9月、12月は夜間帯の検査を行っています(受付時間:19時40分まで)。</p> <p>検査は完全予約・匿名・無料で実施していますので、これまで一度も検査を受けたことがない方、感染の心配な出来事がある方は、一度検査を受けてみましょう。</p> <p>HIV等の相談・検査予約専用電話(釧路保健所内) TEL:0154-65-8076 ※予約は検査の前日の12時までです。</p> <p><b>2 HIV(エイズ)・梅毒の発生動向</b></p> <p>道内における2023年の新規HIV感染者は25名、エイズ患者は18名と昨年よりも増加しています。</p> <p>HIVウイルスに感染すると体内から完全に消すことはできませんが、HIVウイルスの働きを抑える治療を適切に行うことで、病気の進行を抑えることができます。</p> <p>また、道内の梅毒感染者も2022年以降増加しています(2021年169名、2022年599名、2023年681名)。梅毒は症状が消失しても適切な治療を受けないと病気は進行します。性感染症は、早期発見・早期治療が大切です。</p>		
参考	別添資料1 HIV(エイズ)・梅毒の発生動向 別添資料2 リーフレット「いま、梅毒が急拡大しています」 別添資料3 リーフレット「HIV感染症・エイズ」		

報道(取材)に当たってのお願い	匿名検査のため、個人が特定されることのないようご配慮願います。	
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)
	同時レク	

担当(連絡先)	釧路総合振興局保健環境部保健行政室(釧路保健所) 健康推進課 課長 宮川 清誇 電話 0154-65-5825	
---------	---	--



資料 北海道HIV/AIDS情報（北海道大学病院HIV診療情報センター）



資料 北海道保健福祉部感染症対策課 2024年4月30日時点

ばいどく

# いま、梅毒が急拡大しています



あなたが検査を受けるなら  
**A**と**B**どちらにしますか？

## A 保健所



- ▶ 性感染症の無料・匿名検査を受けられるところがあります。
- ▶ 夜間・休日検査やレディース・デーなどが設けられているところもあります。

## B 病院・診療所



- ▶ 梅毒を疑う症状がある場合などは、保険診療となります。
- ▶ 検査だけでなく、そのまま治療も受けられます。

梅毒の検査は、保健所や医療機関で受けられます。  
不安に思ったら、すぐに検査を受けましょう。



### どうやって感染する？

性的接触があれば、誰でも感染する可能性があります。セックスや、キスでもうつる感染症です。

### どんな症状がでる？

感染すると、性器や口の中に小豆から指先くらいの大きさのしこりや痛みの少ないただれができ、手のひらや足の裏など、体中に痛みやかゆみのない発しんが広がります。無症状の場合もあります。放置すると、心臓・血管・脳などに病変が生じ、障害が残る可能性があります。

詳細はこちら

